

# 京葉少年野球が開幕

くりくり野球  
地区予選兼ね  
86チーム  
1200人参加

京葉少年野球連盟主催の第39回春季大会（毎日新聞社など後援）が11日開幕した。同大会には52クラブ86チームの約1200人が参加。第37回くりくり少年野球選手権の千葉地区予選会を兼ねており、小学6年生を中心に構成した50チームが出場するトーナメント（Aゾーン）戦の優勝チームが同選手権に出場する。

この日、QVCマリ  
ンフィールド（千葉市  
美浜区）であった開



最後まで全力で戦ったことを誓う上志津フェニックスの花島航太主将。千葉市美浜区のQVCマリフィールドで

式では、県立磯辺高校吹奏楽部の演奏に合わせ、選手たちが元気いっばいにグラウンドを進行した。上志津フェニックスの花島航太主将（6年）が「多くの方々にお世話になり、大好きな野球ができています。感謝の気持ち

を忘れずに仲間とともに最後まで全力でプレーすることを誓います。始球式では、血小板が減少する難病を患ういなげパイレーツの山表大起選手（同）が、捕手役の父秀明さんに投げ込み、真ん中低めの球を打者役の母真砂子さんが空振りした。「緊張して足が震えていたけど、いい経験になった」と話していた。

【荻野公一】

【Aゾーン】

▽1回戦

打瀬ベイ	11-1	花見川少年野球クラブ
スズ	13-1	武石ララル
佐倉ジュニア	13-1	1サンタ
モス	10-0	浦安ジュニア
作草部	10-0	ニアサン
松ヶ丘		デアース